



尾張西枇杷島まつり

6月8日(土)・9日(日)に、200年余りの歴史を誇る「尾張西枇杷島まつり」が開催されました。勇壮な5輦の山車が美濃路を練り歩き、お囃子に合わせ、からくり人形の演舞を披露しました。美しく迫力ある姿に、訪れた人々は魅入っていました。

たくさんの露店が並び、8日の夜には花火が打ち上げられ、多くの人でにぎわいました。

9日はあいにくの天気となりましたが、雨よけをつけた珍しい山車の姿を見ることができ、通常よりも重さの増した山車に向き合う力強い楯方(かじかた)たちに、拍手が湧き起こっていました。



紅塵車(西六軒)



③	②	①
⑥	⑤	④
⑨	⑧	⑦
	⑫	⑪
		⑩

①頼光車 (杵西町) ②泰亨車 (東六軒町) ③王義之車 (橋詰町)
 ④頼朝車(問屋町) ⑤曲場 (まえば) により、テンポを上げる囃子方 (はやしかた) ⑥夜空を彩る打ち上げ花火 ⑦山車の片側を持ち上げ方向転換する曲場、反対側では梶子 (てこ) で車輪を調整 ⑧雨の中、力強く山車を持ち上げる楯方 ⑨雨よけをまとった山車 ⑩お囃子を奏でる囃子方 ⑪まつりセレモニーの様子 ⑫露店を楽しむ子ども